

「第13回 薬剤師セミナー」 オンデマンド配信のお知らせ

令和2年12月19日(土)に開催予定としておりました「第13回薬剤師セミナー」は、新型コロナウイルス感染状況を考慮し、集合研修での開催を中止といたしました。

代わりに、オンデマンドでの配信としましたので、ぜひご視聴ください。

1 目的

「がん対策推進基本計画」及び「がん対策推進計画」において、質の高いがん医療体制の確保方策の1つとして、がんの専門的な知識・技能を有する医師、メディカルスタッフによるチーム医療の推進が謳われ、これを支える人材の養成が求められています。

このため、兵庫県がん診療連携協議会では、がん医療に精通した薬剤師の養成を目的とし、薬剤師セミナーを開催しています。

今回は「高齢者に対するがん化学療法」をテーマとした内容で開催いたします。

2 配信期間

令和3年2月12日(金)～2月22日(月)

3 視聴用URL

下記のURLよりアクセスし、パスワードを入力してください。

<https://vimeo.com/495429896> パスワード：13Phseminar

※ 事前申し込みがなくても視聴可能です。

4 プログラム

【講演】

「がん薬物療法を受ける高齢者への関わりを考える

—薬剤師の立場から—

神戸大学医学部附属病院 国際がん医療・研究センター 薬剤室 丸上 奈穂 先生

※ 「セミナー受講時のお願い」を一読し、利用規約の厳守をお願いします。

※ オンデマンド配信では日病薬病院薬学認定薬剤師制度シールは配布いたしません。
ご了承ください。

「第 13 回 薬剤師セミナー」開催挨拶



兵庫県がん診療連携協議会議長を務めます県立がんセンター院長の富永です。

本年度は新型コロナウイルス一色、現在第3波の真只中で緊急事態宣言も発令ということで先も見えない状況の中、去年 12 月に予定していた薬剤師セミナーもオンデマンド配信となりました。

テーマはがん薬物療法と高齢者の関わりということで、進歩が目覚ましい化学療法と現代の高齢化社会において死亡率 1 位のがんという組み合わせですから、医療の最大の課題かと思います。がんの薬物療法に関しては、抗癌剤のみならず、分子標的薬や免疫チェックポイント阻害剤など次々と開発され、それに伴い多剤併用療法も多数提案されています。さらに多種多様な副作用にも的確に対応しなければならず、特に免疫チェックポイント阻害剤では全身の重篤な副作用に注意を要します。一方で高齢患者さんに関しては、認知症はじめ様々な合併症が認められたり、家庭環境のサポートの必要性が加味されたりします。がん治療はそういった複合的な要素のバランスをとりながらのまさに多職種チーム医療ということになります。

今回は薬剤師さんの立場からということで、がんの薬物療法に関して知っておくべきこと、皆さんが日頃感じていることや、その対応策など参考になることが多いのではないかと思います。一定の配信期間を設けていますので、是非時間を見つけて視聴してください。

兵庫県がん診療連携協議会
議長 富永 正寛
(兵庫県立がんセンター院長)

セミナー受講時のお願い

利用規約（禁止事項）を確認・同意のうえご視聴ください。視聴用 URL とパスワードはセミナー案内に記載しています。

利用規約（禁止事項）

オンデマンドセミナー受講に際し、以下を禁止行為とさせていただきます。

本セミナーの講義動画について、録画や録音、スクリーンキャプチャ、複製および改変等の行為を一切禁止とします。また、セミナーの内容を録画・録音、またはスクリーンキャプチャしたデータを他人に提供したり、SNS 等への転載、閲覧可能な形でアップロードすることも禁止します。

上記の行為は、著作権等の侵害行為となり、法的措置がとられることもあります。

オンデマンド配信による薬剤師セミナーの運用は初めての試みとなります。禁止行為が行われれば、セミナーの実施・継続が困難となります。

視聴者の皆様が良識ある行動を取られ、良好な学びの場として活用いただくことを切にお願い申し上げます。

【「第13回 薬剤師セミナー」担当者】

兵庫県立がんセンター薬剤部 藤原・渡邊

【問い合わせ窓口】

兵庫県がん診療連携協議会事務局 水嶋・小林
(兵庫県立がんセンター 総務部総務課内)

〒673-8558 明石市北王子町 13-70

TEL(代) : 078-929-1151 fax : 078-929-2380

E-mail : jimukyoku@hyogo-ganshinryo.jp